



マチゴトを、ジブンゴトに

株 JIBUNGOTO

私たちは、会社ではありません。
起業してでも、まちのことを”ジブンゴト”
として考えたいとの思いから名付けました。



西野 日菜

4日後に甲賀に引っ越す



杉村 誠也

混声合唱団演奏会実行委員長



川嶋 優希

若者たちの近所のお姉ちゃん



山本 尚路

磯尾のお兄さんこと山本プロ



中口 優貴

マイブームは自己肯定感爆上げ

私たちが目指す甲賀

私たちは2040年、どんな暮らしに幸せを感じる？

周りとの支え合い

平凡な暮らし

若者の挑戦を応援

人とのつながり

仕事と生活の安定

挑戦できる環境

顔の見える関係性

対話できる環境

私たちが目指す甲賀

私たちは2040年、どんな暮らしに幸せを感じる？

周りとの支え合い

平凡な暮らし

若者の挑戦を応援

人とのつながり

仕事と生活の安定

挑戦できる環境

顔の見える関係性

対話できる環境



甲賀で暮らす私たちが感じる「生きた地域課題」

顔見知りの
関係性

×

理想の
仕事と生活

×

挑戦と応援
ができる環境

私たちが目指す甲賀

顔見知りの
関係性

×

理想の
仕事と生活

×

挑戦と応援
ができる環境

人と人がつながり、人と社会が関わることで
一人一人が安心して暮らせる支え合いの地域社会に

自他共楽の世界！
私の居場所は、甲賀の良居場所

仮説検証ワークショップ



調査日時 | 2022年10月8日(土)12:00～15:30

場所 | N-cafe

調査方法 | ワークショップ形式による地域課題の聴き取り調査

対象 | 10代～50代の甲賀市民

① 顔見知りの関係性はどれくらいある？

- ・現在の顔見知り度
- ・市内に近況を知る友人はどれくらいいるか
- ・家族の相談ができる相手はどのくらいいるか

② 仕事や生活は安定している？

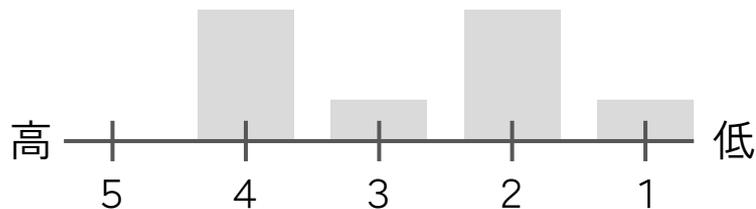
- ・現在の生活の安定度
- ・安定度について、なぜそう感じているか

③ 挑戦や応援ができる環境はあると思う？

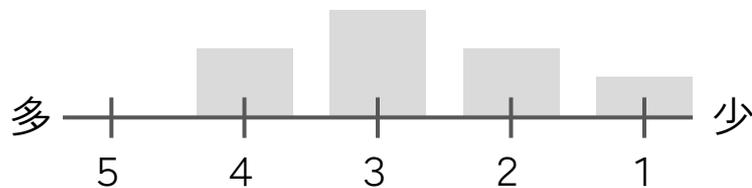
- ・市内で挑戦や応援できる場所があると感じるか
- ・具体的にどんな場所か
- ・どんな場所があれば嬉しいか

① 顔見知りの関係性

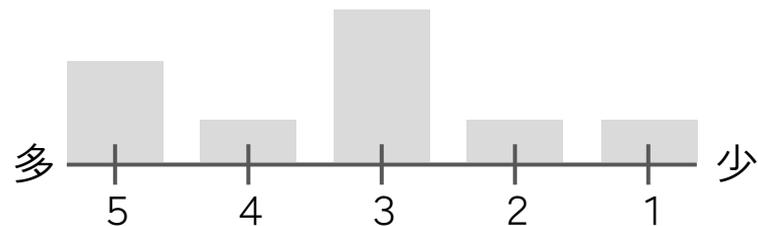
2040年の安定度を5として、現在の市内であなたの顔見知り度はどれくらいでしょう？



市内で近況を知ってる友人はどれくらいいますか？



市内に自分の家族のことを相談できるような相手はいますか？



◆市民の声ピックアップ

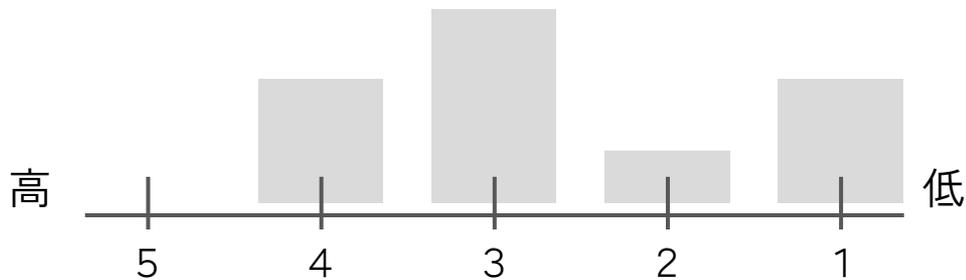
SNS中心のつながりが多い

コロナ禍で顔を合わす機会の減少

市外出身のよそ者の行き場がない

② 仕事や生活の安定

2040年の安定度を5として、あなたの現在の仕事や生活の安定度を教えてください。



◆市民の声ピックアップ

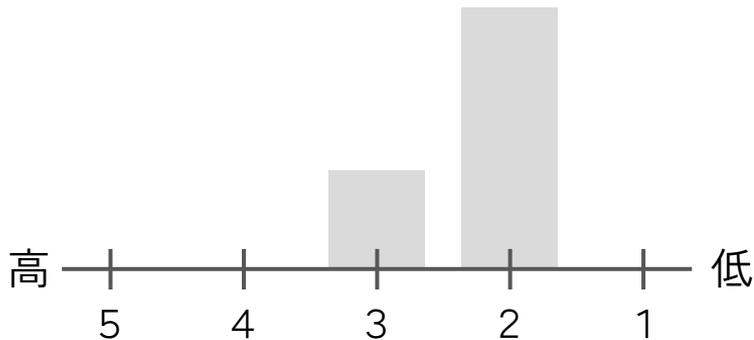
職業を選ばなければ安定するが、希望の仕事だと難しい

生活するためにバイトをして、やりたいことに時間が作れない

今は大丈夫でも、子どもの将来を考えると安定してるとは言えない

③ 挑戦や応援できる環境

市内で、挑戦できる場や頑張っている人を応援できる場はありますか？



どんな場所がありますか？



MINORI Lab



ノラカフェ



まるーむ



古民家カフェー里塚

etc...

◆市民の声ピックアップ

知らないだけで調べたら意外とある

敷居の低い場所がほしい

公的な場所がもう少しあれば...

自他共楽の世界！ 私の居場所は、甲賀の良居場所

顔見知りの
関係性

×

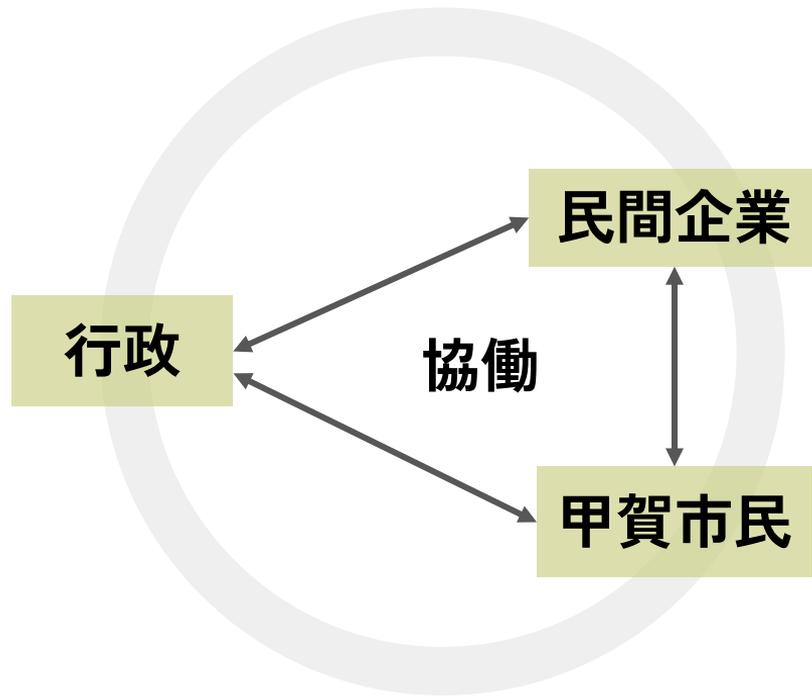
理想の
仕事と生活

×

挑戦と応援
ができる環境

私たちが思う地域課題、そして市民の声をうけて
この3つを実現する政策を提案します

政策の実施体制



甲賀市のまちづくりの方向性に同意し、
ビジネスの力を用いて甲賀市の地域課題や
社会問題を解決することを理念に持つ会社

これから発表するのは全て
行政と民間企業と市民で
共に作り上げていく政策です

みんなが顔見知りで、人との繋がりや関わりを大切にできるまち

1

あなたとわたしは顔見知り！ 官民共同運営によるコミュニティラウンジ計画

自分のやりたいことで、自己の仕事や生活に安定感のある暮らしができるまち

2

”わたし”を自由に表現するための 移動式創造空間「SOLA」計画

やりたいことに挑戦でき、それを市民同士で応援しあえる環境が整ったまち

3

挑戦・応援がしたいあなたをまるっとつなげる 地域コーディネーター制度

政策①

あなたとわたしは顔見知り！ 官民共同運営によるコミュニティラウンジ計画

目的 | 市民同士が顔見知りの関係性を築く環境をつくる

そのために・・・

こんな
場所を
作りたい

用途を持たず
ふらっと寄る

多様な目的
で訪れる

交流が生まれる
きっかけがある

対象 | **市民全員** 例 | ・ 貴生川駅を利用する学生や社会人
・ 子育て仲間をつくりたい親世代
・ イベントや企画をつくりたい市民

概要

私と〇〇がつながる場所 コミュニティラウンジ & Me



コミュニティラウンジ



コワーキングスペース



屋外テラスエリア



コミュニティカフェ



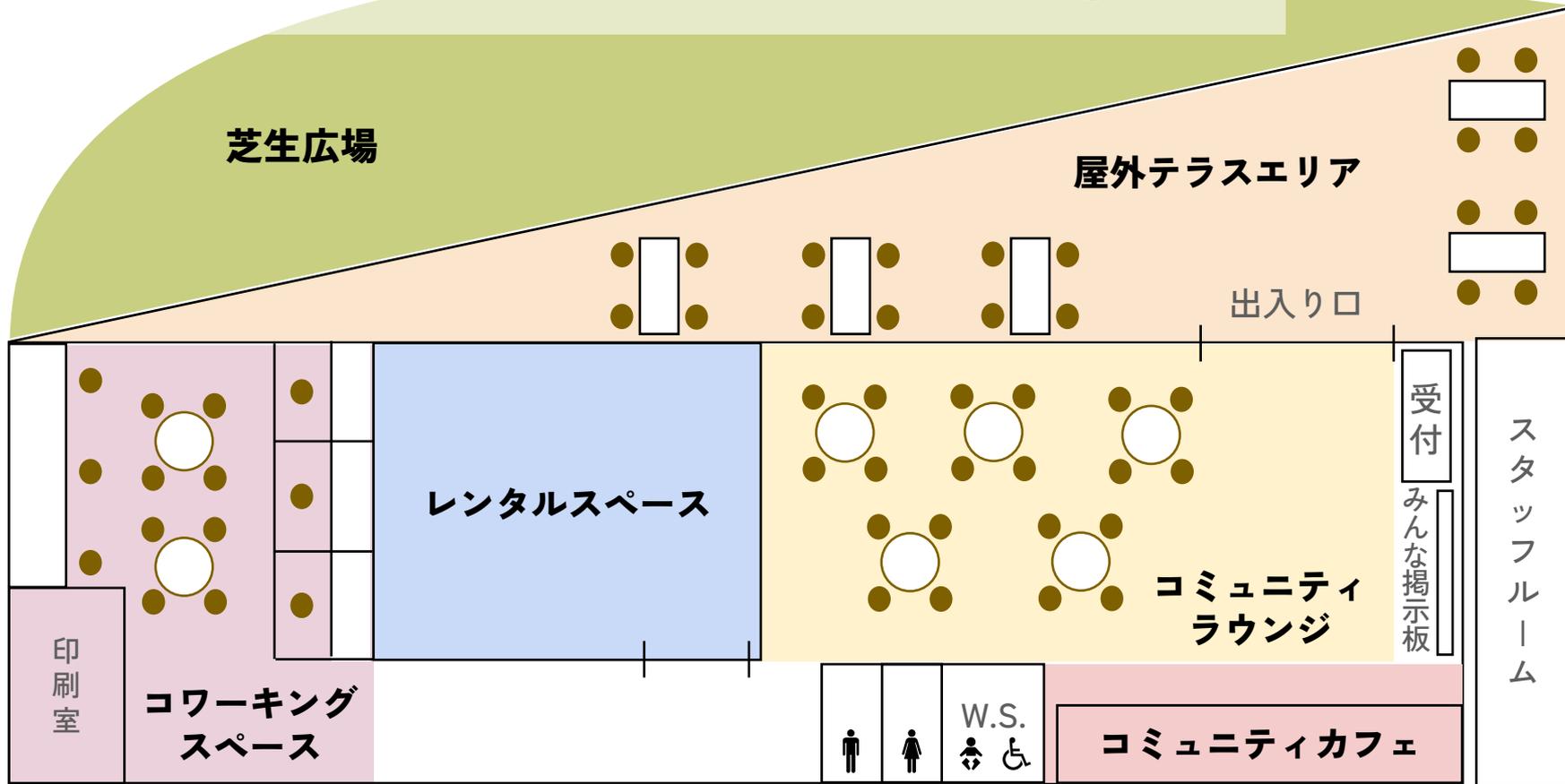
レンタルスペース



みんな掲示板

概要

私と〇〇がつながる場所 コミュニティラウンジ & Me



概要

私と〇〇がつながる場所 コミュニティラウンジ & Me

場所 | 貴生川駅前

営業時間 |

平日 7:00-22:00 / 土日祝 9:00-22:00

利用料金 |

コミュニティラウンジは無料

その他スペースは有料

※平日の昼間は公共施設と同一料金

営業スケジュール

	平日	土日祝
Morning 7:00-9:00	民間	OFF
Daytime 9:00-17:00	行政	民間
Evening 17:00-22:00	民間	民間

使用例

私と〇〇がつながる場所 コミュニティラウンジ&Me



市外の大学に通うAさん

電車・バスの待ち時間にラウンジで過ごす。
試験前はコワーキングスペースでがっつり勉強。

平日／朝・夜
休日／昼・夜



子育てサロンを運営するBさん

子どもを幼稚園に送ったあと、レンタルスペースで
子育てサロンをひらく。休日はママ友とカフェに集まる。

平日／昼
休日／昼



県内企業に勤めるCさん・Dさん

通勤前、コミュニティカフェで朝食をとる。
外回り中、空いた時間にラウンジで打ち合わせ。

平日／朝・昼

運用期間

私と〇〇がつながる場所 コミュニティラウンジ&Me

2023-2027
建設期間

2028-2037
ラウンジ運用期間・第1期

以後10年毎
見直し

予 算

費目	金額	備考
建設費	2,500万円	民間企業が自ら獲得 (総務省の地域経済循環想像事業交付金)
初年度自走資金	300万円	民間企業が自ら獲得 (ふるさと納税を活用したGCF)
運営補助費	240万円×15年	行政負担
行政職員人件費	400万円×10年	行政負担
総額	1億400万円	

私と〇〇がつながる場所 コミュニティラウンジ & Me



個人で利用

気分転換に
憩いの場



友達と利用

市民同士の
出会いの場



イベント参加

市民同士の
交流の場



多様な市民が
自由につどう
第三の居場所

政策②

”わたし”を自由に表現するための 移動式創造空間「SOLA」計画

目的 | 市民の暮らしの安定および精神的な安定を図る

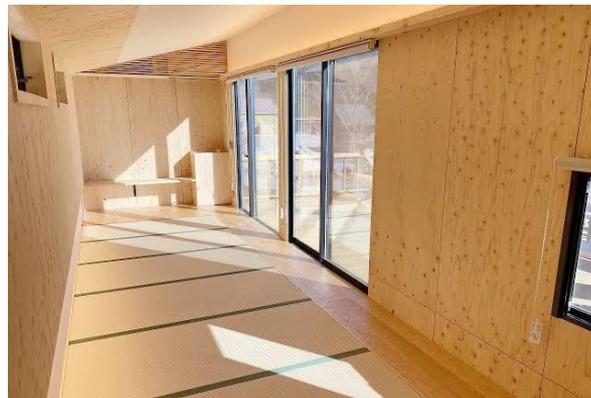
そのために・・・

「自分のやりたいことを表現する力」
が身につく環境をつくる

対象 | 自分のやりたいことを表現したい市民
特に「自分の好きや得意を仕事にしたい」と奮闘する若者

概要

”わたし”を自由に表現するための 移動式創造空間「SOLA」



画像引用施設：スノーピーク トレーラーハウス

- 6畳の移動式コンテナ・トレーラーハウス
- 何もない空間が持つ特性を活かした表現の場
- 収益化の制限は設けず、利用料は固定ではない

概要

”わたし”を自由に表現するための 移動式創造空間「SOLA」

場所 | 甲賀市内全域

(コミュニティラウンジ&Meで保管)

営業時間 | 年中無休・24時間

事前予約制により使用可能

利用料金 |

利用時の売上の10%

非営利での利用は無料

選べる内装 |

床	コンクリート	畳・カーペット	芝生シート
壁	ガラス	壁紙シート	遮光カーテン
備品	机・椅子	パーテーション	プロジェクター /スクリーン

使用例

”わたし”を自由に表現するための 移動式創造空間「SOLA」



若手アーティストの
作品展示・販売

in
陶芸の森



〇〇高校演劇部の
手作り舞台公演

in
高校グラウンド



甲賀をロケ地にした
映画の撮影セット

in
油日神社

運用期間

”わたし”を自由に表現するための 移動式創造空間「SOLA」

2023-2024
建設・準備期間

2025-2027
SOLA完成・試用期間

拠点を&Meに移し運用
以後10年ごとに見直し

予 算

費目	金額	備考
設置工事費	500万円	行政負担
内装設備費	500万円	行政負担
運搬費	120万円×15年	行政負担
総額	2800万円	

展 望

”わたし”を自由に表現するための 移動式創造空間「SOLA」

例 | 若手アーティスト



展示・販売を市内各地で
継続して開催する



ファンを増やし、自分で
仕事をつくる経験をつむ



「自分のやりたいこと」
を表現することで
「好き」が仕事に

概要

挑戦・応援がしたいあなたをまるっとつなげる 地域コーディネーター制度

目的 | 市民が挑戦や応援しやすい環境をつくる

そのために・・・

挑戦したい人と応援したい人を
つなげる役割をつくる

対象 | 地域コーディネーターになりたい甲賀市民
人が好きで、地域が好きで、
甲賀の人と地域に関わることに生きがいを持っている人

挑戦・応援がしたいあなたをまるっとつなげる 地域コーディネーター制度

候補生募集

地域コーディネーター養成期間

◆チームづくり座談会

地域コーディネーターとして何ができるか、自分たちの将来像を民間企業と行政職員と定期的に話し合う。



◆”つながりリスト”制作

地域コーディネーターとしてのネットワーク構築と、人との繋がりが見える化を行う。



挑戦・応援がしたいあなたをまるっとつなげる 地域コーディネーター制度

地域コーディネーター期間

◆よろず相談ワークショップ

コミュニテイルounge&Meや市内の地域市民センター等施設で、各々の得意分野の相談会を定期的を開催



◆人と人をつなげるリンクワーカー

“つながリスト”を用いて、地域で挑戦したい人と応援したい人を繋げる



◆移動式創造空間SOLA利用者の伴走支援

運用期間

挑戦・応援がしたいあなたをまるっとつなげる 地域コーディネーター制度

2023
候補生募集

2023-2027
地域コーディネーター
養成期間

2028-2037
地域コーディネーター期間

予 算

費目	金額	備考
コーディネーター候補者交通費	24万円×5年（2023-2027）	行政負担
運営事務局人件費	200万円×5年（2023-2027）	行政負担
運営費	100万円×5年（2023-2027）	行政負担
コーディネーター人件費	365万円×10年（2028-2037）	民間企業が自ら獲得
総額	5,270万円	

まとめ

2023～2027年の5年間の流れ

2023

2025

2027

コミュニティラウンジ&Me建設期間

移動式創造空間SOLA
建設・準備期間

移動式創造空間SOLA完成
試用期間

候補生募集

地域コーディネーター養成期間

2028

2037

コミュニティラウンジ&Me運用期間

移動式創造空間SOLA運用期間

地域コーディネーター期間



コミュニティラウンジ &Me

- ・ コワーキング利用
- ・ カフェ利用
- ・ イベント参加
- ・ ふらっと立ち寄り

&Me在駐スタッフ



地域コーディネーター

- ・ ワークショップや
よろず相談会の開催
- ・ 挑戦したい人と応援
したい人のマッチング

&Me・SOLA運営

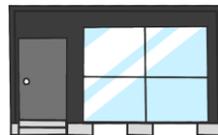


行政職員



民間企業

- ・ やりたいことの
伴走支援
- ・ 挑戦したい人と
応援したい人の
マッチング



移動式創造空間 SOLA

利用者



自分のやりたいことを
表現したい市民

時間、人、モノの変化に応じて
様々な目的で&Meを訪れる市民

コミュニティ
ラウンジ&Me

×

移動式創造空間
SOLA

×

地域コーディネーター

人と人がつながり、人と社会が関わることで
一人一人が安心して暮らせる支え合いの地域社会に



自他共楽の世界！
私の居場所は、甲賀の良居場所